

## 令和3年度「環境管理講座」

- 1 日 時 令和4年1月20日(木) 13:30~15:30
- 2 主 催 (公社)静岡県産業廃棄物協会、(一社)静岡県環境資源協会、静岡県環境保全協会
- 3 開催方法 ZOOMによるLIVE配信
- 4 受講者 76名
- 5 内 容

### ① オンライン講座

テーマ フロン排出抑制法改正後の状況と今後の課題

講師 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

企画・調査部 担当部長 山本 隆幸 様

概要 令和2年4月にフロン排出抑制法が改正施行され、直接罰の導入や廃棄機器の記録保管義務が導入された。法令に準拠したすべての点検記録や帳票類の電子化、データ管理・解析・活用が可能な「冷媒管理システム(RaMS)の仕組みを紹介する。

感想等 ・フロン排出抑制法及び改正内容について、だいたい理解できた。  
・簡易点検は、7割超が自社の担当者が行っており、書類や機器の管理が大変。  
・保有台数が多く、対応に苦慮している。  
・現在冷媒管理システムの導入予定はないが、検討したい(約3割)。

### ② オンライン見学会

見学先 株式会社 アサギリ(富士宮市)

案内役 同社代表取締役 簗 威頼 様

概要 乳牛のふん尿や下水道汚泥、食物残渣などの有機性廃棄物を優良な肥料に変えて牧場などで使用することにより、牧草の収量増、餌代の削減、農協等への肥料販売、廃棄物の削減につなげ、地域循環共生圏の形成に役立っている。

感想等 ・資源循環の取組み、情報公開、地域との連携など参考になった。  
・オンライン見学会は、受入側・参加者ともに負担が軽く、多くの情報を得られる点で大いに有効だが、臭気などが分からず、オンラインによる実地確認のツールには適さない。